

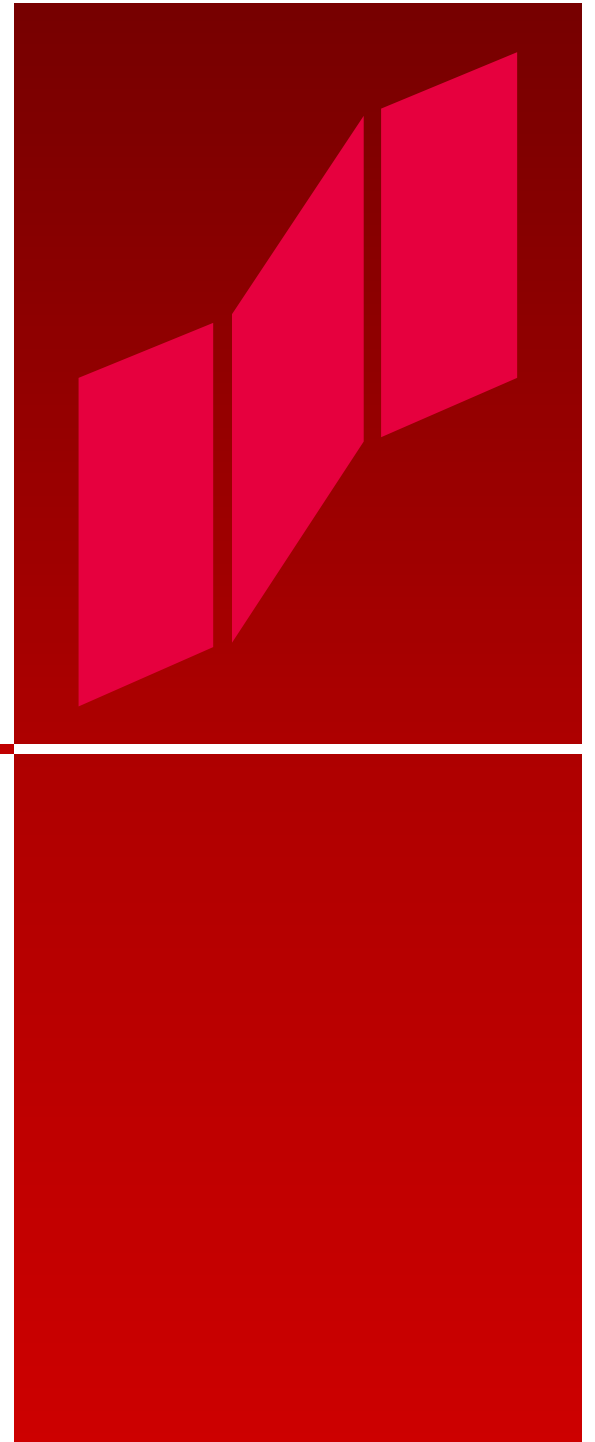
2018年3月期 第2四半期決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2017年10月30日

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

 SMBC日興証券



		[参考資料]	
2018年3月期 第2四半期決算サマリー	2	四半期損益推移 (連結)	19
純営業収益・商品販売の状況	3	四半期損益推移 (SMBC日興証券)	20
業績の四半期推移	4	営業指標-1	21
株式委託手数料	5	営業指標-2	22
投信募集・ファンドラップ・代行手数料	6	営業指標-3	23
トレーディング損益	7		
引受関連手数料 (株式・債券)	8		
M&A	9		
三井住友銀行との連携について	10		
(参考資料) 銀証合算のリテール運用資産残高について	11		
販売費・一般管理費	12		
連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況	13		
預り資産残高・資産導入額	14		
海外拠点の業績推移	15		
海外ネットワーク	16		
トピックス	17		

・本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2017年10月30日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

※ 連結決算を開示しております。特段の記載のないものは連結の業績を記載しております。

2018年3月期 第2四半期決算サマリー

2018年3月期
上期

- 純営業収益1,648億円(前年同期比+11%) 経常利益418億円(同+33%) 当期純利益(*1) 288億円(同+31%)
国内外の株高進行により、収益全般が伸長し、前年同期比増収増益
- 株式委託売買代金は14.7兆円(同+18%)
商品販売額合計は4.9兆円(同-6%)
投信販売額は1.1兆円(同-2%)、外債販売額1.5兆円(同+17%)、国内債販売額1.8兆円(同-24%)
- 引受手数料は124億円(同-37%)
2017年度リーグテーブルは、グローバル株式・ブックランナー6位(*2)、円債総合・主幹事5位(*3)、M&A公表案件取引金額ベース5位、案件数ベース1位(*4)
- 販売費・一般管理費は1,247億円(同+4%)
- 2017年9月末の総資産12.4兆円、純資産5,643億円
自己資本規制比率(SMBC日興証券単体)は328%と安定した財務基盤を維持

2018年3月期
第2四半期

- 純営業収益827億円(前四半期比+1%) 経常利益209億円(同-0%) 当期純利益(*1) 143億円(同-1%)
- 商品販売額合計は2.3兆円(同-7%)、国内債販売額は7,739億円(同-26%)と減少

経営成績 (単位: 億円)	18/3期		前四半期比 増減率	17/3期 上期	18/3期 上期	前年同期比 増減率
	1Q	2Q				
営業収益	914	915	+0%	1,630	1,830	+12%
純営業収益	821	827	+1%	1,491	1,648	+11%
販売費・一般管理費	623	624	+0%	1,195	1,247	+4%
経常利益	209	209	-0%	315	418	+33%
税金等調整前当期純利益	205	204	-1%	313	410	+31%
当期純利益(*1)	144	143	-1%	220	288	+31%
財政状態	2017年 3月末	2017年 9月末	前期末比 増減額	2016年 9月末	2017年 9月末	前年同期末比 増減額
総資産	11.6兆円	12.4兆円	+0.7兆円	9.5兆円	12.4兆円	+2.8兆円
純資産	5,442億円	5,643億円	+201億円	5,070億円	5,643億円	+573億円

(*1) 当社株主に帰属する当期純利益

(*2) 出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

(*3) 出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

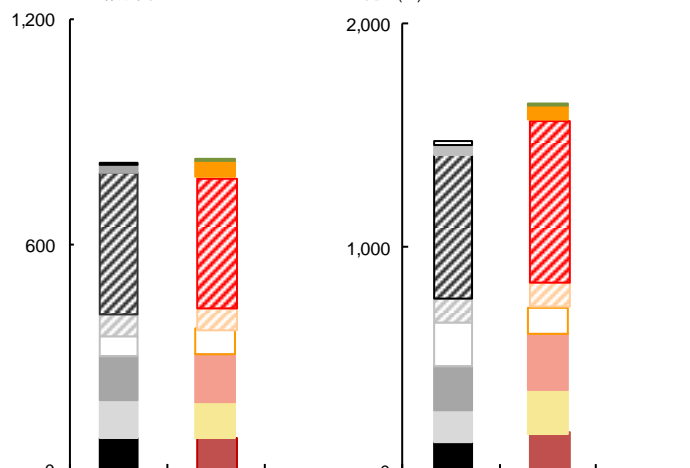
(*4) 出所: THOMSON REUTERS 日本企業関連M&A公表案件

純営業収益・商品販売の状況

- ◇ 第2四半期の純営業収益は827億円(前四半期比+1%)、商品販売額合計は2兆3,406億円(同-7%)
項目毎の増減はあるものの、収益全般で前四半期と同水準となり、増収を確保
- ◇ 上期の純営業収益は1,648億円(前年同期比+11%)、商品販売額合計は4兆8,701億円(同-6%)
引受手数料は前年同期比減少したが、主に株高を背景とした株式関連収益が増加した他、ファンドラップを含めた投信残高の順調な積み上がりが寄与し、増収

純営業収益 推移(億円)

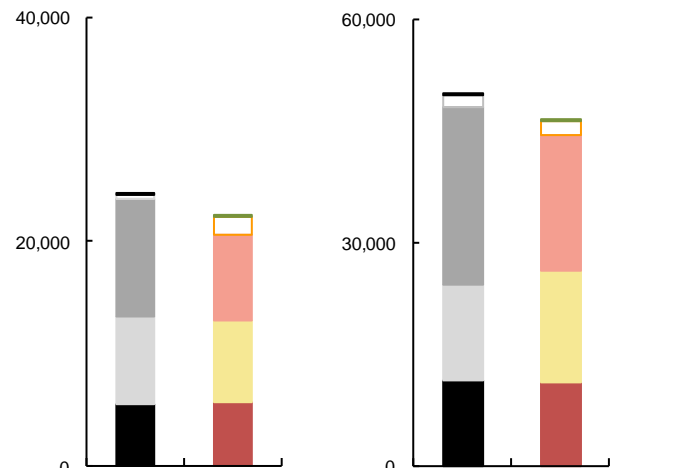
■ 株式委託 ■ 引受 ■ 金融収支 ■ 投信募集 ■ 受手その他 ■ ネット売上(*2) ■ FW手数料・代行手数料(*1) ■ トレーディング損益



	18/3期 1Q	2Q	前四半期比	17/3期 上期	18/3期 上期	前年同期比
株式委託	86	85	-2%	129	172	+33%
引受	56	68	+21%	197	124	-37%
金融収支	21	42	+97%	51	63	+24%
ネット売上(*2)	2	2	-21%	19	5	-74%
合計	821	827	+1%	1,491	1,648	+11%

商品販売額 推移(億円)(*3)

■ 投信 ■ 外債(*4) ■ 国内債 ■ 株式募集 ■ 年金・保険



	18/3期 1Q	2Q	前四半期比	17/3期 上期	18/3期 上期	前年同期比
投信	5,507	5,660	+3%	11,451	11,167	-2%
FW	1,056	1,024	-3%	1,679	2,080	+24%
外債(*4)	7,873	7,252	-8%	12,958	15,125	+17%
国内債	10,416	7,739	-26%	23,796	18,155	-24%
(うち個人向け国債)	(1,291)	(1,750)	(+36%)	(3,164)	(3,041)	(-4%)
株式募集	358	1,566	4.4倍	1,686	1,923	+14%
年金・保険	85	166	+96%	143	251	+75%
合計	25,295	23,406	-7%	51,713	48,701	-6%

【SMBC日興証券単体】

(*1) 2018年3月期第1四半期より、ファンドラップ手数料を受手その他からFW手数料・代行手数料へ組み替えて表示(2017年3月期も遡及して変更)。また、代行手数料はカストディーフィーを含む

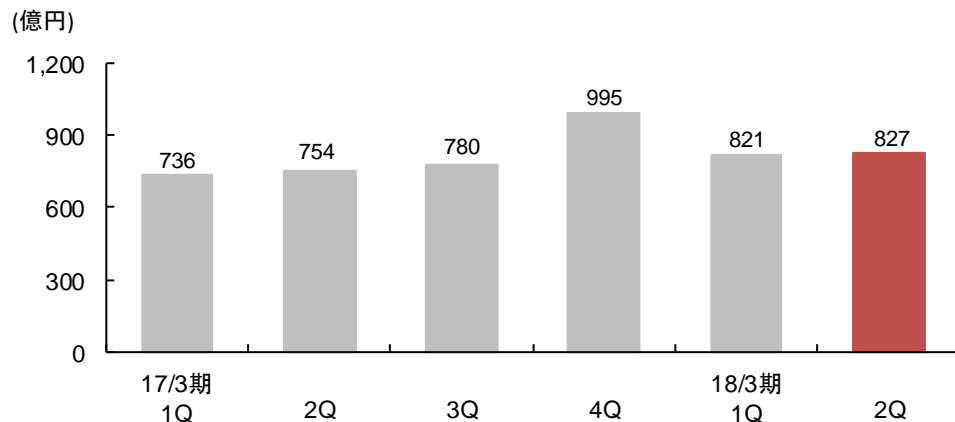
(*2) 売上高-売上原価

(*3) 2018年3月期第1四半期より、ファンドラップ販売額を商品販売額へ含めて集計

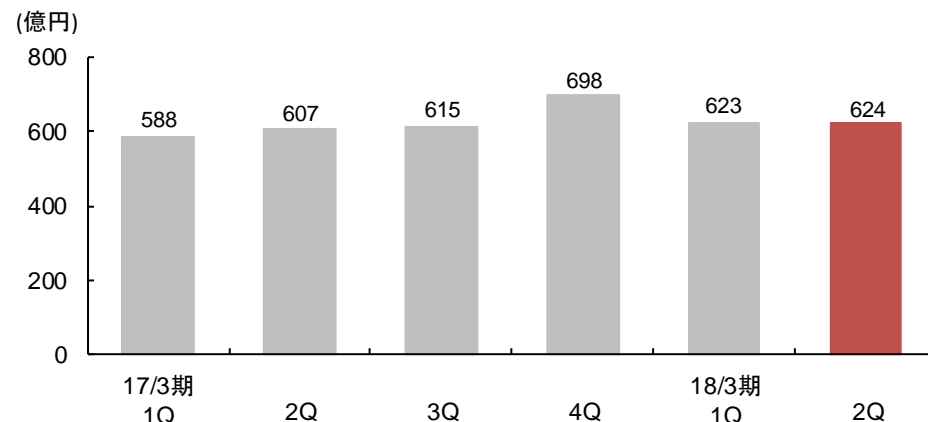
(*4) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む

業績の四半期推移

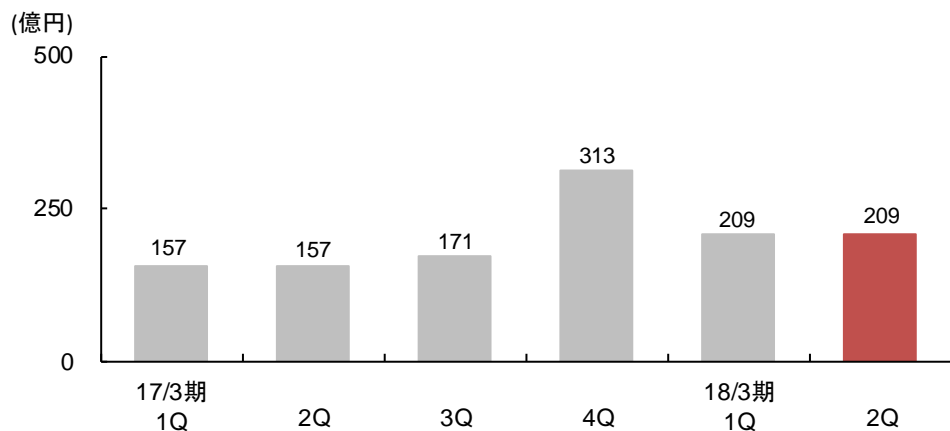
純営業収益



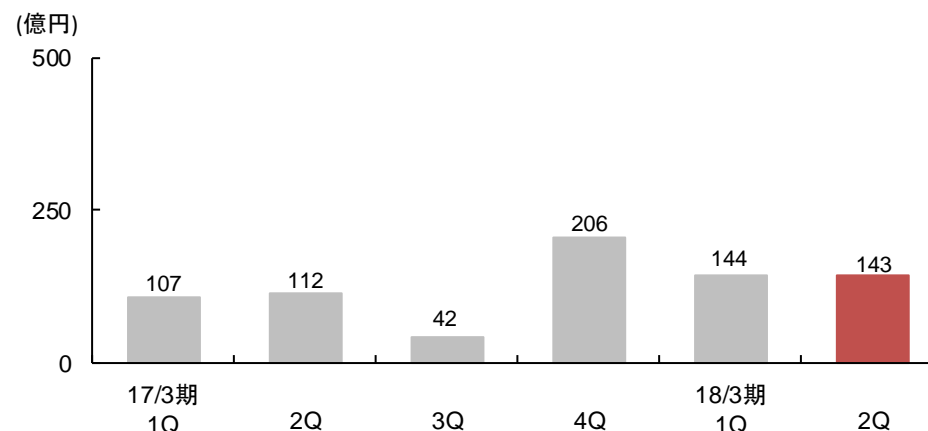
販売費・一般管理費



経常利益



当期純利益(*)

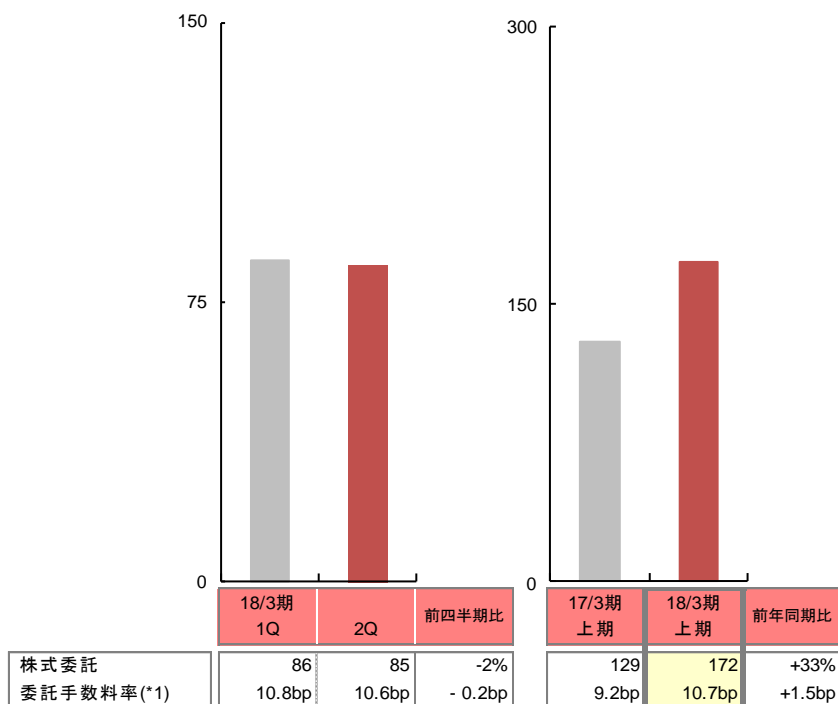


(*) 当社株主に帰属する当期純利益

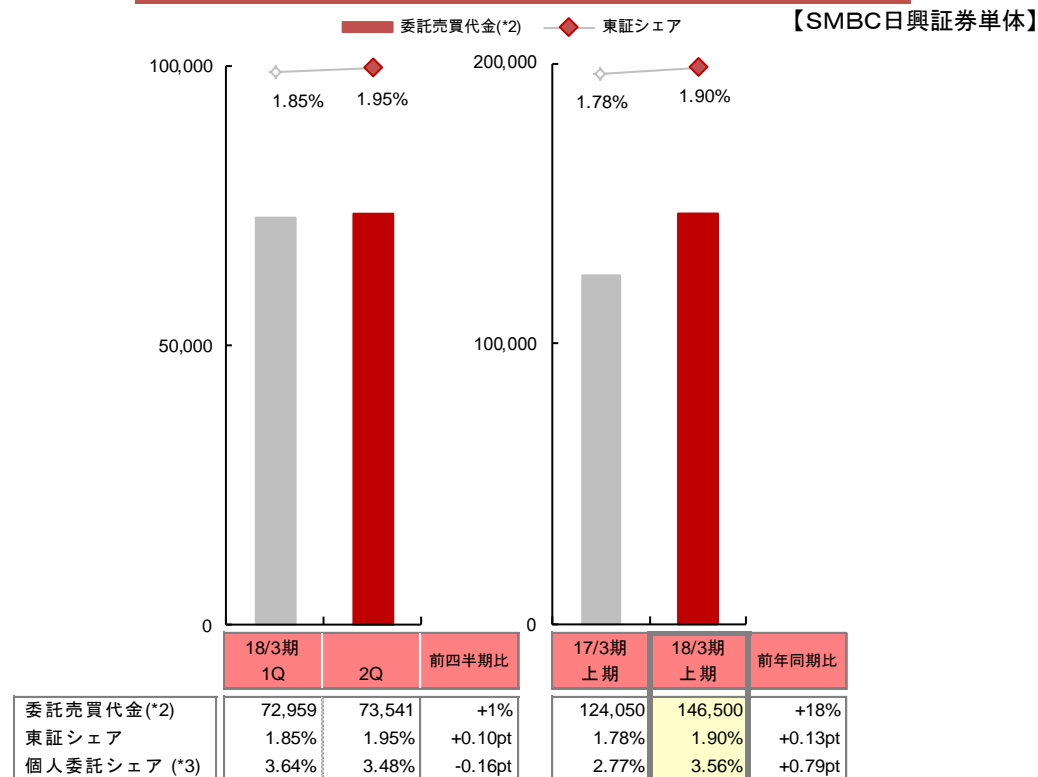
株式委託手数料

- ◇ 第2四半期の株式委託売買代金は7兆3,541億円(前四半期比+1%)、株式委託手数料は85億円(同-2%)
市場全体の取引金額が減少する中、当社の売買代金は前四半期比微増し、東証シェアが拡大
- ◇ 上期の株式委託売買代金は14兆6,500億円(前年同期比+18%)、株式委託手数料は172億円(同+33%)

株式委託手数料 推移(億円)



株式委託売買代金・東証シェア 推移(億円、%)

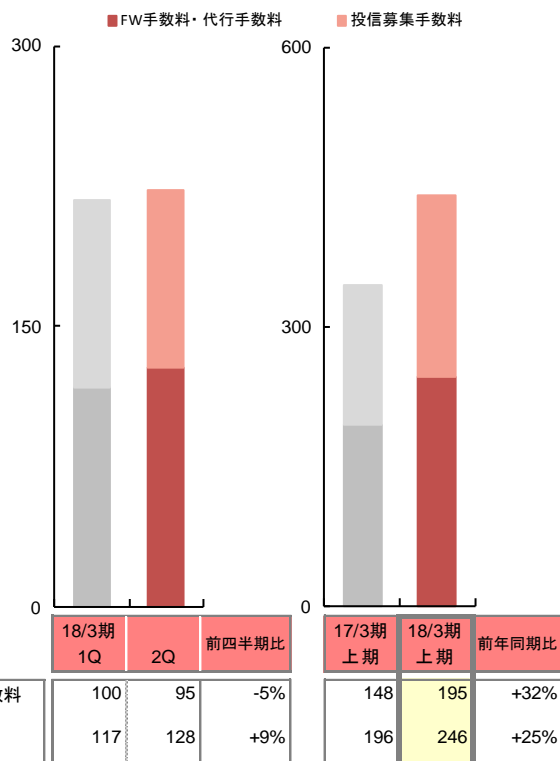


(*1) 調整後株式委託手数料÷株式委託売買代金(集計対象:現物及び信用取引)
(*2) 集計対象は全市場
(*3) 集計対象は東証・名証の一部・二部等

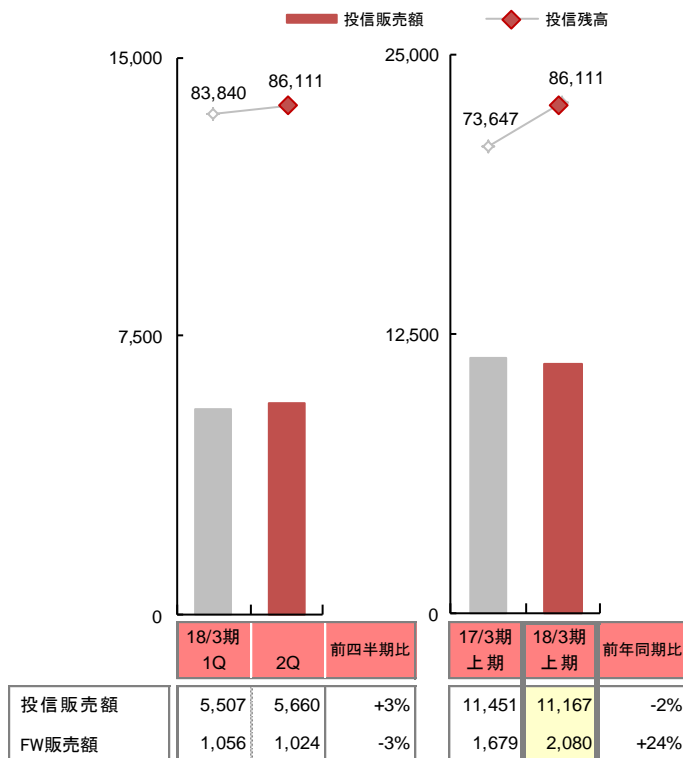
投信募集・ファンドラップ・代行手数料

- ◇ 第2四半期の投信販売額は5,660億円(前四半期比+3%)、投信募集手数料は95億円(同-5%)
第1四半期と同様の株投販売が継続し、投信募集手数料は前四半期と同水準
- ◇ 上期の投信販売額は1兆1,167億円(前年同期比-2%)、投信募集手数料は195億円(同+32%)
ファンドラップを含む投信残高は8兆6,111億円(同+17%)、ファンドラップ手数料・代行手数料は246億円(同+25%)

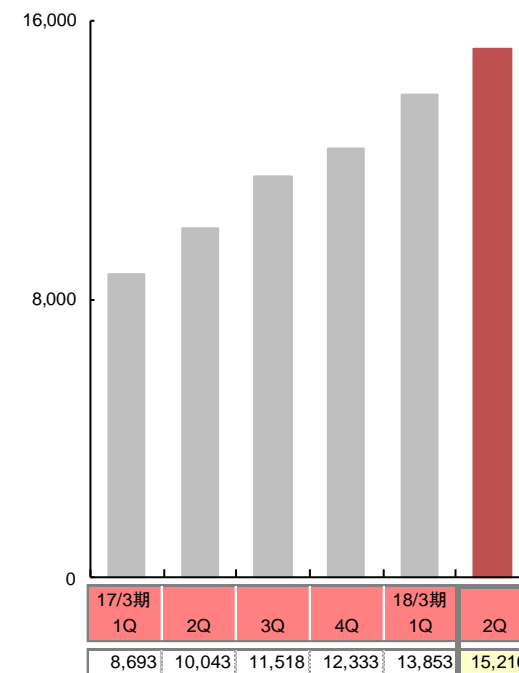
投信募集手数料等 推移(億円)^(*1)



投信販売額/投信残高 推移(億円)



ファンドラップ残高 推移(億円)^(*2)



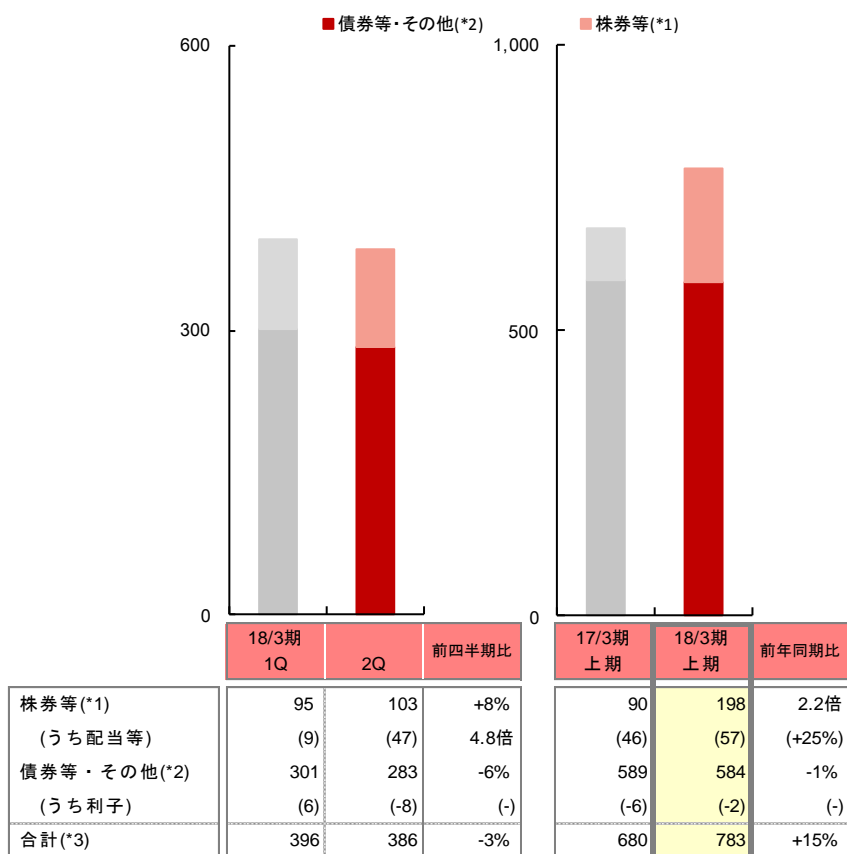
(*1) 2018年3月期第1四半期よりファンドラップ手数料を含めて表示。代行手数料はカストディーフィーを含む

(*2) ファンドラップ残高は当社における預り残高を集計

トレーディング損益

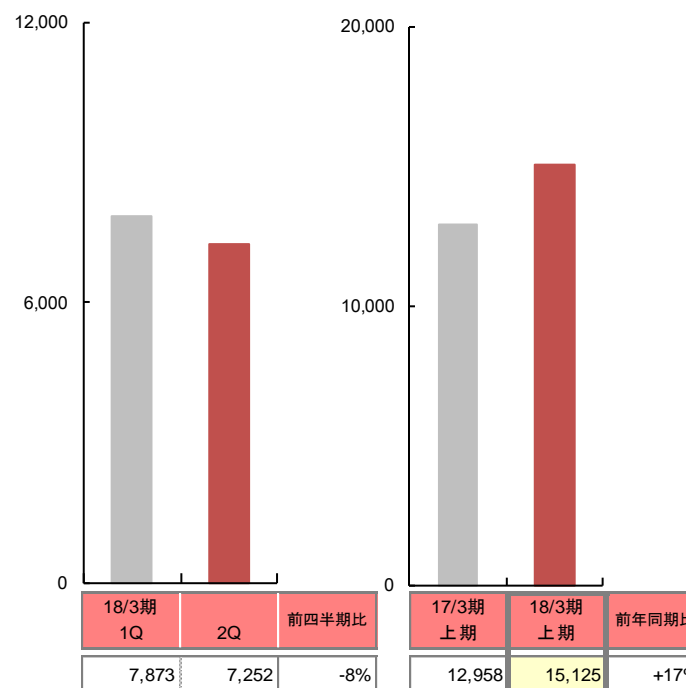
- ◇ 第2四半期のトレーディング損益(金融収支調整後)は386億円(前四半期比-3%)、外債販売額は7,252億円(同-8%)
債券等トレーディング損益は減少したが、外株取引の増加に伴い株券等トレーディング損益が増加
- ◇ 上期のトレーディング損益(金融収支調整後)は783億円(前年同期比+15%)となり、高い水準が継続

トレーディング損益(金融収支調整後) 推移(億円)



外債販売額 推移(億円)

【SMBC日興証券単体】



7

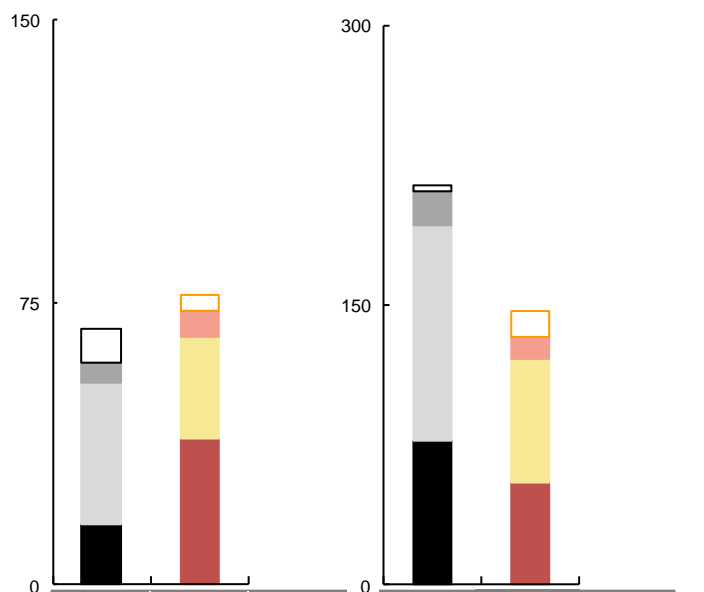
- ・配当落ち等の影響を補完したトレーディング損益(金融収支調整後)を表示
- (*1) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる配当等(純額)を集計範囲に含む(一部レンディングによる配当含む)
- (*2) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる債券利子(純額)を集計範囲に含む
- (*3) ファンディングコストは集計範囲に含まない

引受関連手数料 (株式・債券)

- ◇ 第2四半期の引受手数料は68億円(前四半期比+21%)
- ◇ 2017年度 グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナーは6位(シェア6.2%)、新規公開株式引受は案件数ベース(主幹事)3位・引受金額ベース2位、円債総合-主幹事は5位(シェア16.1%)

引受関連手数料(株式・債券) 推移(億円)

■ 株式 ■ 債券 ■ 募集手数料(株式・債券) ■ その他引受関連手数料(*1)



	18/3期 1Q	2Q	前四半期比	17/3期 上期	18/3期 上期	前年同期比
引受手数料	56	68	+21%	197	124	-37%
株式	16	39	2.4倍	77	55	-29%
債券	38	27	-30%	116	66	-43%
募集手数料(株式・債券)	5	7	+25%	18	12	-29%
その他引受関連手数料(*1)	9	4	-57%	3	14	4.2倍

グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー(*2) 2017年度

順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	野村	6,737	24.6%
2	大和	5,749	21.0%
3	三菱UFJモルガン・スタンレー	3,813	13.9%
4	みずほ	3,568	13.0%
6	SMBC日興	1,701	6.2%

新規公開株式引受(*3) 2017年度

【案件数ベース】			【引受金額ベース(単位:億円)】		
順位	主幹事	件数	順位	引受金額	金額
1	野村	7	1	野村	507
2	大和証券グループ本社	5	2	三井住友FG	251
3	三井住友FG	4	3	みずほFG	113
3	みずほFG	4	4	大和証券グループ本社	76
5	SBIホールディングス	3	5	モルガン・スタンレー	68

円債総合-主幹事(*4) 2017年度

【SMBC日興証券単体】					
順位	主幹事	引受金額 (億円)	シェア (%)		
1	みずほ	22,997	22.3%		
2	三菱UFJモルガン・スタンレー	20,796	20.1%		
3	野村	18,481	17.9%		
4	大和	16,773	16.2%		
5	SMBC日興	16,661	16.1%		

(*1) 流動化アレンジメントにかかわる収益を含む

(*2) 出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成(海外拠点を含む)

(*3) 出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成(海外拠点を含む)

(*4) 出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

◇ 2017年度 M&Aリーグテーブルは102件を獲得し、取引金額ベースで5位(占有率9.1%)、案件数ベースで1位(同6.1%)

ファイナンシャル・アドバイザー 取引金額ベース 2017年度

順位	アドバイザー	取引金額 (億円)	占有率 (%)
1	野村	40,956	40.6%
2	ゴールドマン・サックス	30,733	30.5%
3	モルガン・スタンレー	29,779	29.5%
4	クレディ・スイス	23,080	22.9%
5	三井住友フィナンシャルグループ	9,208	9.1%

ファイナンシャル・アドバイザー 案件数ベース 2017年度

順位	アドバイザー	案件数	占有率 (%)
1	三井住友フィナンシャルグループ	102	6.1%
2	みずほフィナンシャルグループ	82	4.9%
3	野村	56	3.4%
4	Kaede Group	30	1.8%
5	Deloitte	24	1.4%

主なM&Aの公表案件 2017年度

セコム / TMJ

(ベネッセホールディングス、丸紅)

セコムは、ベネッセホールディングスが60%、丸紅が40%を保有するTMJの全株式を取得し、コールセンター業務を含むアウトソーシング業務を強化(当社はセコムのアドバイザー)

沢井製薬

/ Upsher-Smith Laboratories

沢井製薬は、米国のジェネリック医薬品メーカーであるUpsher-Smith Laboratories, Inc.の全持分を、新たに設立した米国子会社を通じて取得することを決定(当社は沢井製薬のアドバイザー)

トヨタ自動車 / マツダ

トヨタ自動車とマツダは、業務資本提携に関し合意。トヨタはマツダに対し自己株式の処分により株式を割り当て、マツダは新株を割り当て、相互に株式を取得(当社はマツダのアドバイザー)

東海カーボン

/ SGL GE Holding GmbH(昭和電工)

昭和電工は、独SGL GE Holdingの米国事業を東海カーボンに譲渡(当社とMoelisは昭和電工の協働アドバイザー)

丸紅

/ Creekstone Farms Premium Beef LLC

丸紅は、Creekstone Farms Premium Beef LLCを買収し、米国における牛肉の生産及び販売事業に参入(当社とSMBC日興セキュリティーズ・アメリカは、丸紅のアドバイザー)

アルプス電気 / アルパイン

アルプス電気は、株式交換によりアルパインを完全子会社化し経営統合(当社はアルパインのアドバイザー)

三井住友銀行との連携について

【SMBC日興証券単体】

◇ 個人のお客様の口座数、法人のお客様の紹介件数はともに拡大しており、銀証連携は引き続き順調に進展

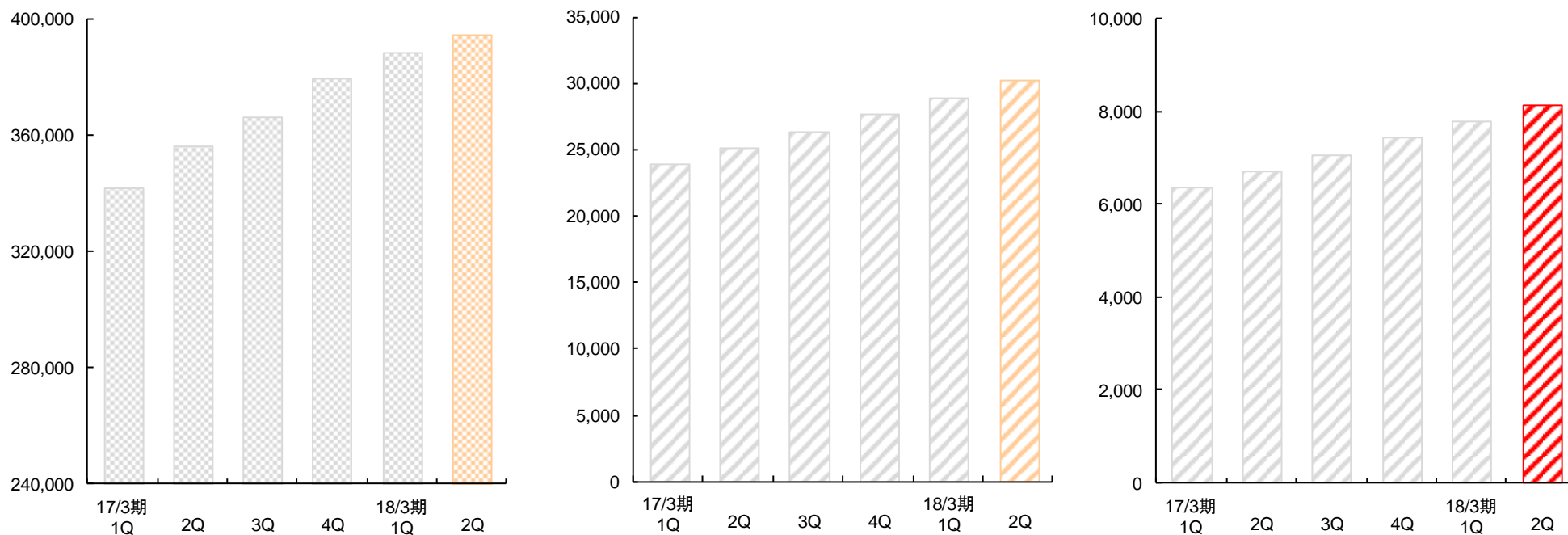
運用業務（お客様紹介業務・金融商品仲介業務^(*)）

投資銀行業務（お客様紹介業務）

個人のお客様（口座数）^{(*)2}

法人のお客様（累積件数）^{(*)3}

法人のお客様（累積件数）



注) 口座数の実績は各四半期末の口座数を表示。件数の実績は運用業務、投資銀行業務ともに累積の数値を表示

(*) 三井住友銀行(以下、「SMBC」)の金融商品仲介業務:当社が金融商品仲介業務を委託したSMBCがお客様に対して証券取引の勧誘・媒介等を行う

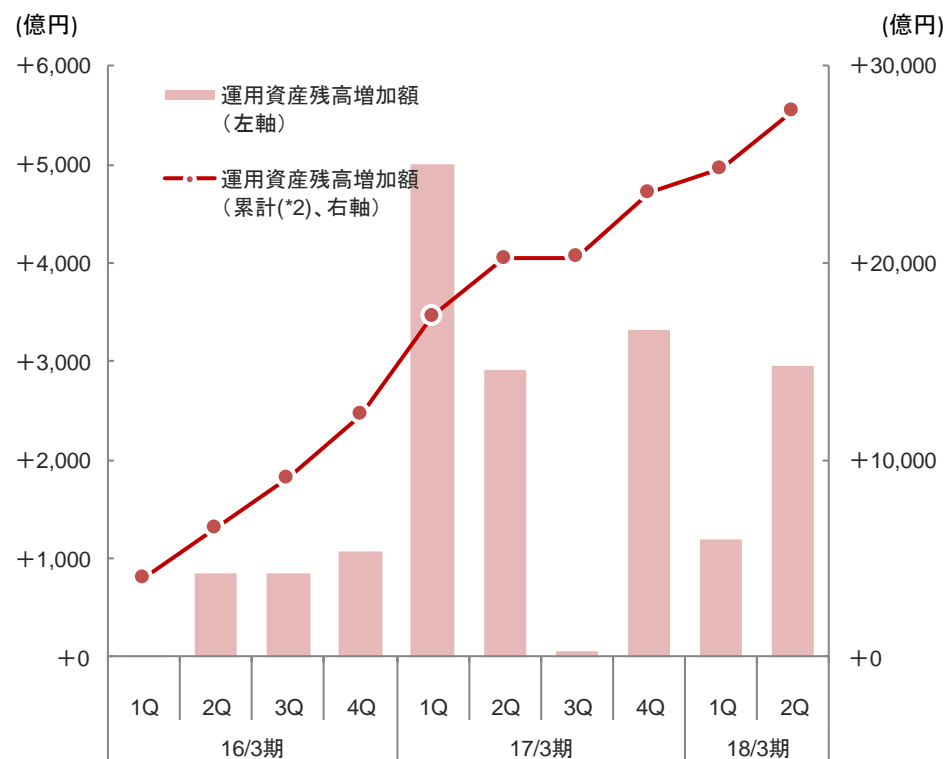
(*)2 SMBCから当社に対して紹介された個人のお客様の口座数及びSMBCの金融商品仲介業務を通じて口座を開設された個人のお客様の 各四半期末時点の口座数

(*)3 SMBCから当社に対する法人のお客様の運用業務に係る紹介件数及びSMBCの金融商品仲介業務の件数を累積で表示

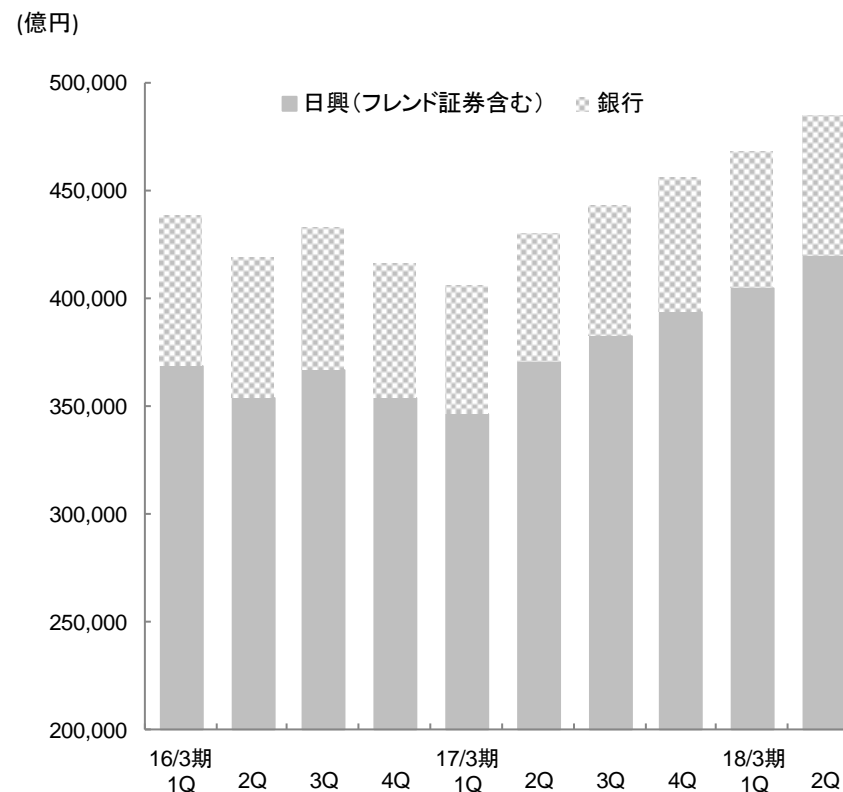
(参考資料) 銀証合算のリテール運用資産残高について

◇ リテールにおける、銀証合算の運用資産残高は増加傾向

リテール銀証運用資産残高増減額 (*1)



リテール銀証運用資産残高 (*3)



(*1) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(個人)の運用資産残高増減(資産導入額)の合計

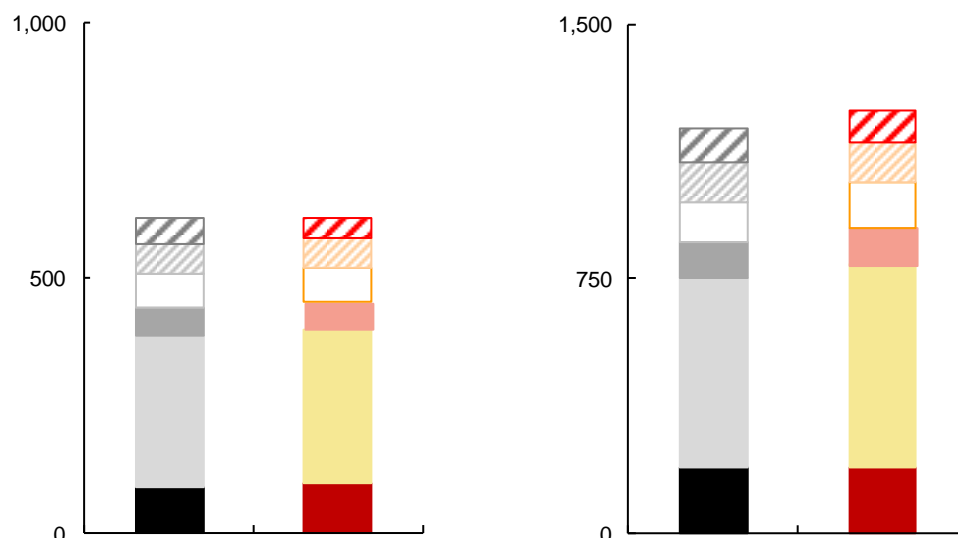
(*2) 2014年3月期第1四半期からの累計値

(*3) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(個人以外含む)の運用資産残高(預り資産)の合計

販売費・一般管理費

- ◇ 第2四半期の販売費・一般管理費は624億円(前四半期比+0%)
- ◇ 上期の販売費・一般管理費は1,247億円(前年同期比+4%)。業績に連動する人件費を中心に増加

(億円) ■取引関係費 ■人件費 ■不動産関係費 □事務費 □減価償却費 ■その他



(単位: 億円)

	18/3期 1Q	2Q	前四半期比	17/3期 上期	18/3期 上期	前年同期比
取引関係費	93	98	+5%	194	192	-1%
人件費	295	302	+2%	559	598	+7%
不動産関係費	55	53	-3%	105	109	+3%
事務費	66	66	-0%	121	132	+9%
減価償却費	59	60	+2%	118	120	+2%
その他	52	41	-20%	96	94	-3%
販売費・一般管理費	623	624	+0%	1,195	1,247	+4%
販売費・一般管理費/純営業収益	76%	75%	-0pt	80%	76%	-4pt

連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況

(単位：億円)	17年3月末	17年9月末	前期末比増減
流動資産	114,291	121,712	+7,421
トレーディング商品	40,583	38,555	-2,027
有価証券担保貸付金	52,331	62,973	+10,641
その他	21,376	20,183	-1,192
固定資産	2,583	2,620	+37
有形固定資産	253	247	-5
無形固定資産	784	763	-21
投資等その他の資産	1,544	1,609	+64
資産合計	116,874	124,332	+7,458
流動負債	103,549	111,447	+7,897
トレーディング商品	25,715	26,628	+913
有価証券担保借入金	54,441	65,115	+10,673
短期借入金/CP	14,384	12,244	-2,139
その他	9,008	7,459	-1,548
固定負債・準備金	7,882	7,241	-640
負債合計	111,431	118,689	+7,257
純資産	5,442	5,643	+201
負債・純資産合計	116,874	124,332	+7,458

【SMBC日興証券単体】

(単位：億円)	17年3月末	17年9月末	前期末比増減
基本的項目	4,961	5,098	+137
補完的項目	1,179	1,214	+35
控除資産	1,586	1,585	-0
固定化されていない自己資本	4,554	4,727	+173
リスク相当額	1,376	1,440	+64
市場リスク	571	601	+30
取引先リスク	213	203	-9
基礎的リスク	592	635	+42
自己資本規制比率	331%	328%	-3pt

長期格付 (2017年10月30日現在)

【SMBC日興証券単体】

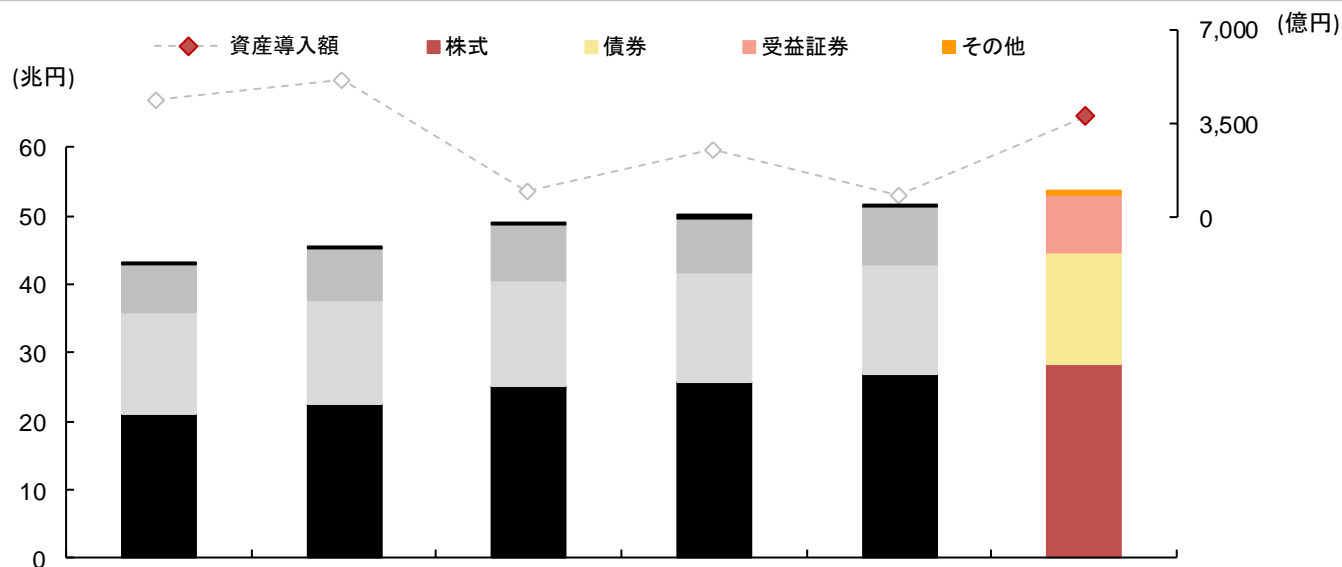
Moody's	S&P	R&I	JCR
A1 [安定的]	A [ポジティブ]	AA- [安定的]	AA [安定的]

預り資産残高・資産導入額

【SMBC日興証券単体】

◇ 2017年9月末の預り資産残高は53.6兆円(前四半期比+4%)

◇ 第2四半期の営業部門の資産導入額は3,768億円



(単位:兆円)

	17/3期				18/3期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
株式	21.0	22.5	25.1	25.7	26.8	28.4
債券	14.9	15.3	15.4	15.9	16.0	16.2
受益証券	7.1	7.4	8.1	8.1	8.4	8.6
その他	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
預り資産残高	43.3	45.5	49.0	50.0	51.6	53.6

(単位:億円)

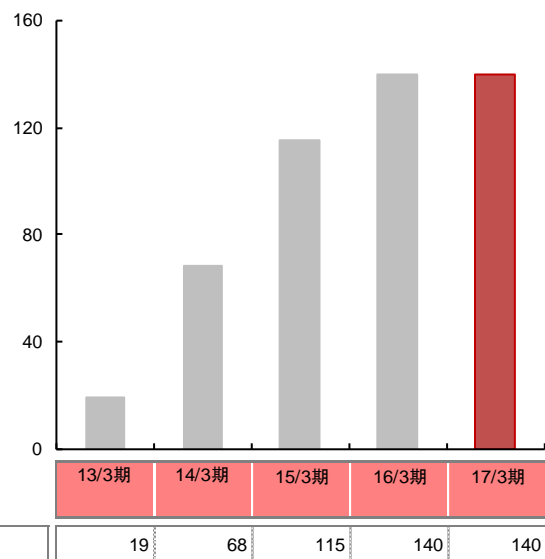
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
資産導入額(営業部門)(*)	4,382	5,132	980	2,524	824	3,768
入金入庫	14,102	13,480	11,073	15,758	10,968	14,750
出金出庫	-9,720	-8,348	-10,093	-13,234	-10,144	-10,982

(*) 当第2四半期より、集計範囲の一部に誤り等があった2017年3月期1Q~2018年3月期1Qの資産導入額を修正しております

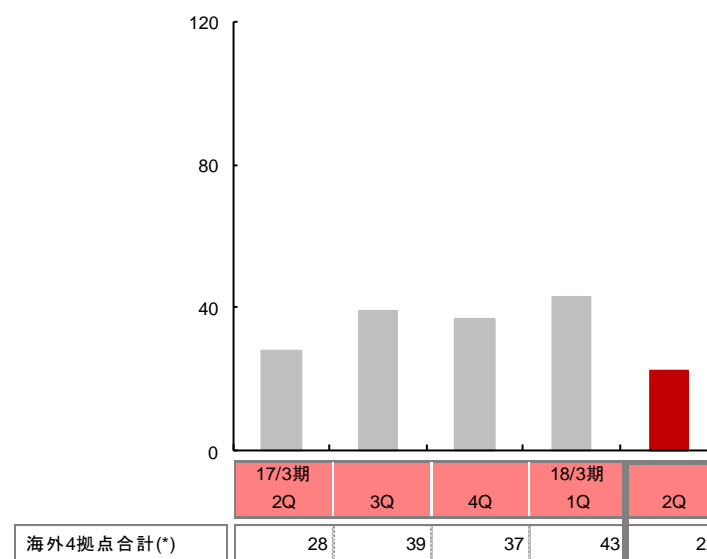
海外拠点の業績推移

- ◇ 第2四半期の収支(内部管理ベース)は22億円(前四半期比-48%)
- ◇ 国内外の発行体による海外資金調達の変動に影響を受けるが、収支(内部管理ベース)は堅調に推移

収支(内部管理ベース) 年度推移 (億円)



収支(内部管理ベース) 四半期推移 (億円)



(*) 海外4拠点合計は、下記の合計値

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)及びSMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)の収支
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社(議決権比率:当社15.15%、三井住友銀行84.85%)のうち証券業務に係る収支及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカ会社(議決権比率:当社20.00%、三井住友銀行77.65%、SMBC Financial Services, Inc.(三井住友銀行子会社)2.35%)の収支

海外ネットワーク

英国SMBC日興キャピタル・マーケット

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ
- スワップ関連業務

SMBC日興ルクセンブルク銀行

- ファンド・カस्टディ
- ファンド・アドミニストレーション

SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー

- ファンド管理

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ(サンフランシスコ支店)

- 日本株・米国株ブローカレッジ
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ

SMBC日興セキュリティーズ(香港)

- 日本株・債券ブローカレッジ
- 債券引受案件のための発行体カバレッジ
- M&Aアドバイザー
- 中華圏進出コンサルティング
- IRアレンジ

SMBC日興投資コンサルティング(上海)

- M&Aアドバイザー関連業務

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ

- 日本株・米国株ブローカレッジ
- 債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- ストラクチャード・ファイナンス
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ

日興証券インドネシア

- インドネシア株ブローカレッジ
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザー
- インドネシア進出コンサルティング
- アセットマネジメント業務

SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)

- 日本株・債券ブローカレッジ
- M&Aアドバイザー
- プライベートウェルス業務
- IRアレンジ

英国SMBC日興キャピタル・マーケット(シドニー)

- 債券引受案件のための発行体カバレッジ



- 海外拠点
- 提携先

提携先(アジア)

KB証券(本社:ソウル)

- M&Aアドバイザー業務、DCM業務及びIPO分野における業務提携

ファースト・メトロ証券(本社:マニラ)

- M&Aアドバイザー業務及びDCM業務を中心とした業務提携

ベトロボトナム証券(本社:ハノイ)

- 海外進出支援等を中心とした業務提携

ファトラ証券(本社:バンコク)

- M&Aアドバイザー及びDCM/ECM業務における提携

コタック・マヒンドラ・グループ(本社:ムンバイ)

- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

提携先(米州)

シティグループ(本社:ニューヨーク)

- 多様な分野でワールドワイドに業務協働

モーリス・アンド・カンパニー(本社:ニューヨーク)

- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

BTGパクチュアル(本社:リオデジャネイロ)

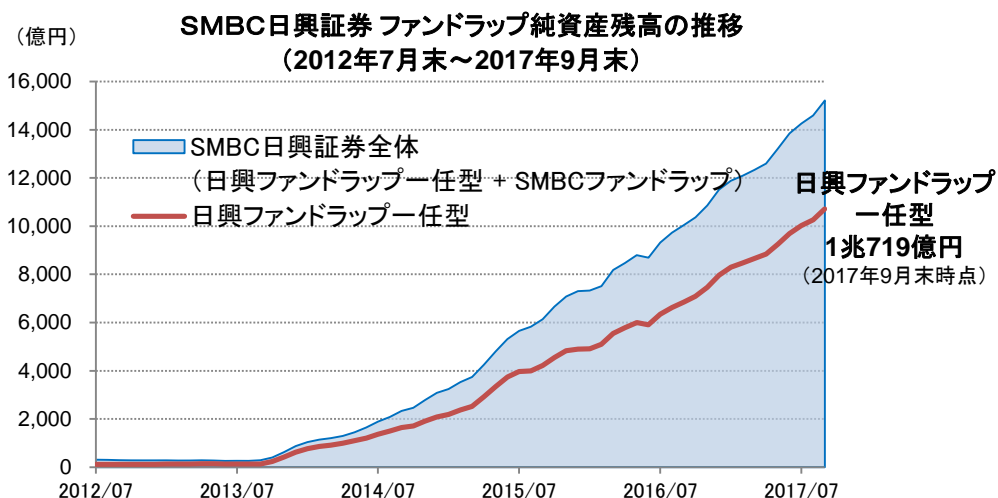
- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

トピックス

日興ファンドラップ一任型、残高が1兆円を突破

日興ファンドラップ一任型は2006年11月20日の運用開始（一部運用モデル除く）から約10年半が経過し、おかげさまで本年7月末に残高が1兆円を突破いたしました。

お客様にご満足いただけるよう、引き続き、サービスやパフォーマンスの向上に努めて参ります。



欧州拠点戦略の見直しについて

■ ドイツにおける証券現地法人の設立

株式会社三井住友フィナンシャルグループでは、これまで、英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社を通じて欧州地域における証券業務等を行ってまいりましたが、英国のEU離脱後も、引き続きお客さまに中断のないサービスを提供するため、同社に加え、関係当局の認可等を前提に、ドイツ・フランクフルト市における証券現地法人の設立に向けた手続きを進めてまいります。

AI(人工知能)を活用したLINEでの自動チャットサービスの機能拡充

本年9月より、AIを活用したLINEでの自動チャットサービス機能を、以下の通り拡充いたしました。

- 投信取引サポートツール「fund eye」(「はじめての1本を選ぶ」コース)
簡単な8つの質問に回答するだけで、お客さまのリスク許容度や選択した投資対象に合ったおすすめのお勧めの投資信託を最大3本ご提示します
- 株価照会(20分遅れ)
- マーケット情報(時事ニュース、市況、株式指数一覧、為替レートなど)

本サービスは、SMBC日興証券LINE公式アカウントとお友だちになると、どなたでも無料でご利用いただけます。

AIチャットボット(新機能)のご利用イメージ



「カスタマーサポート表彰制度 2017」において優秀賞を受賞

公益社団法人企業情報化協会が主催するカスタマーサポート表彰制度「Best Customer Support of The Year 2017」において優秀賞を受賞しました。同表彰制度において8年連続の受賞となり、国内唯一の事例です。



参考資料

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



四半期損益推移 (連結)

(単位: 百万円)	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益	81,013	82,070	87,298	110,849	91,483	91,543
受入手数料	35,335	42,582	40,261	58,983	41,726	43,495
委託手数料	7,390	6,753	10,167	9,136	9,165	8,821
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	7,518	12,182	6,237	18,061	5,659	6,820
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	7,529	9,192	8,854	14,687	10,656	10,304
その他の受入手数料	12,898	14,452	15,002	17,098	16,243	17,549
トレーディング損益	36,757	27,294	35,706	35,621	38,008	34,770
株券等	4,313	161	5,756	6,741	8,568	5,569
債券等・その他	32,444	27,132	29,950	28,880	29,439	29,200
金融収益	5,385	8,511	7,633	10,731	9,600	10,988
売上高	3,534	3,683	3,696	5,512	2,148	2,288
金融費用	4,653	4,101	6,269	6,506	7,462	6,769
売上原価	2,674	2,547	2,943	4,767	1,856	2,057
純営業収益	73,685	75,422	78,085	99,576	82,164	82,716
販売費・一般管理費	58,814	60,720	61,599	69,830	62,353	62,418
営業利益	14,870	14,701	16,485	29,745	19,811	20,297
経常利益	15,750	15,750	17,195	31,368	20,960	20,938
特別損益	-497	298	-11,277	-2,103	-372	-517
税金等調整前当期純利益	15,252	16,049	5,917	29,265	20,587	20,420
法人税、住民税及び事業税	585	5,272	6,945	11,659	5,909	-2,729
法人税等調整額	3,913	-512	-5,312	-3,024	184	8,784
当期純利益	10,753	11,289	4,285	20,630	14,493	14,365
親会社株主に帰属する当期純利益	10,750	11,281	4,279	20,631	14,491	14,365

四半期損益推移 (SMBC日興証券)

(単位: 百万円)	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益	75,119	75,977	80,448	102,913	86,651	86,282
受入手数料	33,132	40,334	37,326	56,737	39,243	40,737
委託手数料	6,679	6,081	9,155	8,606	8,449	8,149
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	7,518	12,182	6,237	18,061	5,659	6,820
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	7,459	9,178	8,834	14,633	10,594	10,281
その他の受入手数料	11,475	12,892	13,098	15,435	14,540	15,485
トレーディング損益	36,757	27,294	35,706	35,619	38,006	34,770
株券等	4,313	161	5,756	6,741	8,568	5,569
債券等・その他	32,444	27,132	29,950	28,878	29,437	29,200
金融収益	5,228	8,349	7,416	10,556	9,401	10,773
金融費用	4,535	3,987	6,123	6,342	7,315	6,609
純営業収益	70,584	71,990	74,325	96,570	79,336	79,672
販売費・一般管理費	57,762	59,099	59,207	68,349	61,189	60,978
営業利益	12,821	12,890	15,118	28,221	18,146	18,693
経常利益	13,097	13,402	15,115	28,937	18,348	19,228
特別損益	-500	302	-11,277	-1,926	-372	-517
税引前当期純利益	12,596	13,704	3,837	27,010	17,975	18,710
法人税、住民税及び事業税	421	4,957	6,891	11,392	5,460	-2,478
法人税等調整額	3,466	-723	-5,682	-3,008	-	8,154
当期純利益	8,709	9,470	2,628	18,625	12,515	13,034

◇主要商品販売額

(単位:億円)	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
投資信託	5,619	5,832	5,606	6,479	5,507	5,660
(株式投資信託)	(3,928)	(4,713)	(4,200)	(5,124)	(4,537)	(4,620)
(外国籍投資信託)	(684)	(805)	(745)	(1,083)	(711)	(883)
ファンドラップ	748	931	921	849	1,056	1,024
外債(*1)	6,570	6,388	6,904	7,948	7,873	7,252
(外貨建て債券)	(2,140)	(2,198)	(2,399)	(2,022)	(2,212)	(2,566)
国内債	10,218	13,578	7,948	10,941	10,416	7,739
(個人向け国債)	(1,320)	(1,844)	(1,783)	(3,494)	(1,291)	(1,750)
株式募集	511	1,175	888	2,380	358	1,566
年金・保険商品	100	43	116	89	85	166
主要商品販売額合計(*2)	23,765	27,949	22,384	28,687	25,295	23,406

(*1) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

(*2) 2018年3月期第1四半期より、ファンドラップ販売額を商品販売額へ含めて集計

◇マーケットシェア

	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
株券引受 グローバル株式(*1)	19.9%	19.3%	18.6%	19.0%	9.9%	6.2%
債券引受 円債総合(*2)	20.4%	18.2%	16.8%	17.2%	19.5%	16.1%
M&A 日本企業関連(*3)	6.7%	14.7%	15.0%	14.3%	14.8%	9.1%

(*1) グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー

(*2) 円債総合・主幹事

(*3) 日本企業関連M&A公表案件(取引金額シェア)

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

出所: THOMSON REUTERS

◇ダイレクトチャネル比率 (*1)

	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
約定件数ベース	92.9%	92.4%	91.1%	90.9%	92.2%	91.1%
（日興イーजीトレード）	（ 89.0%）	（ 88.8%）	（ 86.5%）	（ 86.7%）	（ 88.1%）	（ 87.1%）
手数料ベース	38.0%	28.3%	33.5%	24.9%	26.7%	24.4%
（日興イーजीトレード）	（ 26.2%）	（ 19.8%）	（ 22.6%）	（ 17.0%）	（ 17.7%）	（ 16.1%）

(*1) SMBC日興証券における個人のお客様からの株式・CB取引（委託売買、募集）に占める対面以外の比率。

◇売買代金・手数料率 (*2)

(単位: 億円)	17年3月期				18年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
株式委託売買代金	61,785	62,264	71,979	69,522	72,959	73,541
株式委託手数料(*3)	66	63	94	87	86	85
単純平均委託手数料率	9.4bp	8.9bp	11.5bp	11.1bp	10.8bp	10.6bp

(*2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(*3) 連結ベース

営業指標-3

◇口座数

【SMBC日興証券単体】

(単位:千口座)	17年3月期				18年3月期	
	16/6	16/9	16/12	17/3	17/6	17/9
総口座数	2,739	2,759	2,775	2,801	2,813	2,829
証券総合口座数	2,405	2,426	2,446	2,473	2,486	2,500
新規登録口座数	33	39	37	42	31	30

◇店舗数

【SMBC日興証券単体】

	17年3月期				18年3月期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
国内店舗数	123	124	124	124	124	124

◇人員数

	17年3月期				18年3月期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
人員数	10,352	10,325	10,198	10,112	10,698	10,559
海外4拠点人員数	443	457	467	480	491	524

(*) 海外4拠点人員数は、下記の合計人員数

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)及びSMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)の人員数
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社のうち証券業務に係る人員数及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカ会社の人員数

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券